

家康公記念杯第15回清水スーパーシニアサッカー大会 大会要項

1. 目的 生涯スポーツとしてサッカー競技を通して高齢者がいつまでも健康でいきいきと活動し、地域社会の活性化を促すと共に、シニアサッカーの一層の普及発展を促進する。全国の仲間との親睦を図ることを目的とした下記「大会宣言」の実現を目指し、家康公記念杯第15回清水スーパーシニアサッカー大会を開催する。

【大会宣言】

我々は、家康公記念杯第14回清水スーパーシニアサッカー大会開催時に、採択された大会宣言をここに発表致します。

- <1つ> 生涯サッカーを目指し、サッカー文化の構築に貢献する。
具体的には、全国スーパーシニアサッカー大会の開催を目指す。
- <2つ> サッカーを通して全国の仲間と交流し、地域の活性化に貢献する。
具体的には、高齢者の健康・安全・生きがいを組織的に支援する。

平成29年3月19日

家康公記念杯第14回清水スーパーシニアサッカー大会

- | | |
|-------|---|
| 2. 名称 | 家康公記念杯第15回清水スーパーシニアサッカー大会 |
| 3. 主催 | 一般財団法人静岡県サッカー協会・NPO法人清水サッカー協会 |
| 4. 主管 | 一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部・NPO法人清水サッカー協会シニア部 |
| 5. 後援 | 静岡市、静岡市教育委員会、久能山東照宮、(公財)静岡観光コンベンション協会 静岡市サッカー協会、静岡市清水医師会、清水ホテル旅館組合 読売新聞静岡支局、報知新聞社静岡支局、静岡新聞社・静岡放送 |
| 6. 協賛 | J Aしみず |
| 7. 期日 | 2018年3月17日（土）、18日（日） |
| 会場 | <O-60>チャンピオンシップの部 清水蛇塚スポーツグラウンド |
| 参加資格 | <O-60>エンジョイサッカーの部 清水総合運動場グラウンド、中島グラウンド (公財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で1958年 (昭和33年)4月1日以前生まれの選手（60歳以上） <O-70>ロイヤルゲームの部 清水ナショナルトレーニングセンター (公財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で1948年 (昭和23年)4月1日以前生まれの選手（70歳以上） |

*健康管理のため、同一選手がO-60、O-70の部に登録し、出場することはできない。

8. 参加チーム

- | | |
|-------------------|-------|
| <O-60>チャンピオンシップの部 | 12チーム |
| <O-60>エンジョイサッカーの部 | 16チーム |
| <O-70>ロイヤルゲームの部 | 16チーム |

9. 競技方法

<O-60>チャンピオンシップの部

- (1) 12チームが4ブロック（3チームずつ）に分かれて予選リーグを実施、各チーム2試合を行う。
その後、各リーグ1位チームによる決勝トーナメントを実施し、準決勝、決勝を行う。各リーグ2位、3位同士の1回戦のみのトーナメントを実施する。
- (2) 予選リーグ順位は、勝ち点（勝ち3、引き分け1）により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者、抽選の順により決める。

<O-60>エンジョイサッカーの部>

- (1) 16チームが4ブロック（4チームずつ）に分かれてリーグ戦（各チーム3試合）を行い、ブロック優勝を決める。順位は、勝ち点（勝ち3、引き分け1）の合計により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者の順により決める。

<O-70>ロイヤルゲームの部

- (1) 16チームが4ブロック（4チームずつ）に分かれてリーグ戦（各チーム3試合）を行い、ブロック優勝を決める。順位は、勝ち点（勝ち3、引き分け1）の合計により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者の順により決める。

*試合時間は各カテゴリー共40分とし、インターバルは5分間とする。ロスタイルは、とらない。

10. 競技規則 (1) 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会の競技規則（2016,2017）を準用する。

11. 大会規則 (1) 使用球は（公財）日本サッカー協会公認軽量5号球とする。

- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。但し、退場者の補充を認める。
- (3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) 選手交代の人数制限はなく、再度の入場も可能とする。
- (5) チャージやスライディングタックルは、全て反則とし、直接フリーキックとする。
なお、スローインは、頭の上から投げても良い。
- (6) 「プラスティック或いは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ」以外は、使用禁止。
- (7) 選手はスポーツマンシップとフェアプレーに配慮の上、他の種別、他の大会の手本となる試合を行うよう心がける。
- (8) (公財)日本サッカー協会の選手証の提示を求めるものもあるので、持参すること
- (9) 原則として、60エンジョイ、70ロイヤルの各チームは帯同審判員1名ずつ副審を後審として出す

12. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは正副2色（シャツ・ショーツ・ストッキング・GK用共）を参加申込書に記入すること。申込後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (2) 選手番号について、シャツの前面、ショーツにも付けることが望ましい。

13. 表彰

<O-60>チャンピオンシップの部

優勝：表彰状・家康公記念杯

準優勝：表彰状・準優勝楯

3位：表彰状

<O-60>エンジョイサッカーの部

ブロック優勝：表彰状・優勝楯

ブロック準優勝：表彰状

<O-70>ロイヤルゲームの部

優勝：表彰状・家康公記念杯

準優勝：表彰状、

尚、家康公記念杯は、優勝チームの持回りとし、次回まで、優勝チームが保管する。

14. 参加料

参加1チーム当り20,000円とする。（当日会場にて徴収）

15. 経費

大会参加にかかる経費は、全て参加チームの負担とする。

16. 配宿

全参加チームの宿泊先について、事前に参加チームの希望を実行委員会でまとめた上で、清水ホテル旅館組合傘下のホテル、旅館への配宿を依頼する。

17. 傷害補償

試合会場では応急処置のみを行う。参加チームは傷害保険にそれぞれ加入すること。

18. 健康管理

参加各チームで選手の健康管理に十分気を付け、各選手の自己責任で参加する。持病のある選手は、競技に支障のない旨の医師の診断書を取得し、事故発生の未然防止に努める。

19. 参加申込 (1) 参加申込書を2017年12月15日までに申込先宛に送る。

- (2) 選手登録書を2018年1月31日までに申込先宛に送る。

- (3) 申込先 〒424-0924 静岡市清水区清開2丁目1番1号 NPO法人清水サッカー協会

家康公記念杯第15回清水スーパーシニアサッカー大会事務局

TEL 054-337-0302 FAX 054-337-0722

E-mail : shifa@bj.wakwak.com

20. その他

本大会要項に規定されていない事項は、大会実行委員会において協議の上決定する。

以上